(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名: 青森県

農業委員会名: 田子町農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和3年4月1日現在)

1 農業の概要

単位: h a

						平世・11 a
	田	畑普遍		樹園地	牧草畑	計
耕地面積	881	1750	1750			2640
経営耕地面積	758	1563	570	41	914	2321
遊休農地面積	13	3	3			16
農地台帳面積	1030		1184	49	1304	3567

- ※1 耕地囬傾は、耕地及び作竹囬傾旅前における耕地囬傾を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第 1項

第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

記入。

		農家数(戸)
総農	家数	798
自給	的農家数	119
販売	農家数	679
	主業農家数	293
	準主業農家数	156
	副業的農家数	230

		農業者数(人)				
農業就業者数		1263				
	女性	656				
	40代以下	200				
** \(\)	※ 農林業センサスに基づいて					

		経営数(経営)
認	定農業者	235
基	本構想水準到達者	235
認	定新規就農者	11
農	業参入法人	7
集	落営農経営	0
	特定農業団体	0
	集落営農組織	0

※ 農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日令和 2 年 7 月 19 日

		農業	美委員
		定数	実数
農業委員数		10	9
	認定農業者		6
	認定農業者に準ずる者		0
	女性		2
	40代以下		2
	中立委員		0

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	14	14	6

[※] 農林業センサスに基づいて記入。

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面	管内の農地面積 こお		 養面積	集積率
(令和3年4)	月1日現在)	2, 640	h a	1, 006	h a	38. 1%
課	題					

※ 1 **※** ∠

管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入 これよじの果慎囲傾は、活動計画に記載した担いす(応足展案有及の展案安良芸法施17規則第10 条で

定める者) へ利用生活されている農地の総面積を記入

令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
2,115 h a	1,066 h a	60 h a	50. 4%

- **※** 1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- **※**2
- ж з

担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

目標の達成に向けた活動

活動計画	5月~10月 事業PRの実施(パンフレット配付、広報掲載等) 随時 事業相談受付
活動実績	認定農業者の増員を図り、担い手への農地の集積を図った。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当
活動に対する評価	妥当

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

	○年度新規参入者数		○年度新規参入者数		○年度新規参入者数	
新規参入の状況	3	経営体	1	経営体	0	経営体
	○年度新規参入者が取得した農地面積		○年度新規参入者が取得した農地面積		○年度新規参入者が取得した農地面積	
	1	h a	1	h a	0	h a
課題	新規参入者の農地と居住地の確保が困難					

^{※1} 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和2年度の目標及び実績

参入	目標①	参入実績②		達成状況(②/①×100)
0	経営体	0	経営体	#DIV/0!
参入目	標面積③	参入実績面積④		達成状況 (④/③×100)
0.0	h a	0.0	h a	#DIV/0!

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	目標数値は設定しないが、農業関連組織等により発信する新規参入者に関するト
活動実績	経営体からの相談については、随時受け付けている。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当
活動に対する評価	妥当

^{※2} 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積	(A)	遊休農地面積	(B)	割合 (B/A×100)
(令和3年4月	1日現在)	2, 659	h a	19	h a	0. 7%
課		り、ほとんどが道路・	水路の整備	が遅れていたり日照被	害・病害虫の	いた耕作放棄地は44.5haとなってお ○発生がみられるほ場となっている。 <種による農業参入を含む新たな担い

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- **%** Z 加場1 た筆39条筆1項筆1号▽け筆9号のいずれかに該当する農地の終而積を記入

2 今和2年度の目標及び実績

Ī	解消目標①		解消実績②)	達成状況 (②/①×100)
ĺ	3.0	h a	0. 2	h a	7%

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

	措置の内容	調査員数	女 (実数)	調査実施	施時期	調査結果取りまとめ時期			
	農地の利用状況 調査	24	人	9 月~	~ 10 月	11 月 ~	12 月		
活動計画		調査方法				書での指導(解消し 計画書の提出を求め			
	農地の利用意向 調査	調査第	尾施時期	9 月~	~ 10 月				
	その他の活動								
	農地の利用状況	調査員数	女 (実数)	調査実力	施時期	調査結果取りまとめ時期			
	調査	24	人	9 月~	~ 10 月	11 月 ~	12 月		
活		調査実施時期	朝 9月~10月	調査結果取り	まとめ時期	10 月 ~	12 月		
動実	農地の利用意向	第32条第	第1項第1号	第32条第1	項第2号	第33条	3		
実績	調査	調査数:	77 筆	調査数:	筆	調査数:	筆		
		周査面積:	19 h a	周査面積:	h a	調査面積:	h a		
	その他の活動								

目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	解消面積については、達していない。
活動に対する評価	概ね計画通りに実施した。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積 (A)		違反転用面積(B)		
(令和3年4)	月1日現在)	2640	h a	0.0	h a	
課	題	違反転用を防ぐための啓蒙活	動、農均	也パトロールの実施及び違反事 第	案が発生し†	

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反し 転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実	績①	増減 (B-①)	
0.0	h a	0. 0	h a

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	○違反転用に係る是正指導 ○違反転用防止に向けての取組み ・広報紙等による周知 ・ケーブルテレビによる周知 ・農地パトロールの実施(9月~10月)
活動実績	9月 農地パトロールを実施した。
活動に対する評価	未然防止策として、引き続き、周知徹底と農地パトロールに努めたい。

[※] 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件 25 件、 5 ち許可 25 件及び不許可 0 件)

点	検項目			具体的な	内容					
事実関係の	虚韧	実施状況		記載内容と農地台帳との照合等を実施している。また、改正農地法の施 行後は現地調査を実施している。						
事 天因你??	中田中心	是正措置	地図情報システム	也図情報システムを利用して土地確認を追加する。						
w.人		実施状況	申請内容について	「各項目について審議	している。					
心云寺(の)	総会等での審議		現況報告に加え、	見況報告に加え、法的根拠を明確にすることが必要である。						
			甲請者へ総会等 数	等を説明した件	25	件				
申請者への審認の通知	議結果	実施状況	不許可処分の理	件数	0	件				
12 / 12 / 14		是正措置	特記事項無し							
家 議灶里笠∉	小小丰	実施状況	申請者本人への通達							
苗城州不守(審議結果等の公表		町HPでも公表する							
加邦田井田田	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から 14 日	処理期間 (平均)		###			
処理期間 	是	正措置	速やかに実施されている							

2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件 4 件)

点検項目			具体的な内容					
事実関係の確認		実施状況	農業委員による現地調査を実施している。					
		是正措置	也図情報システムを利用して土地確認を追加する。					
実施状況			現地調査結果の発表を実施している。					
総会等での審議		是正措置	現況報告に加え、法的根拠を明確にすることが必要。					
審議結果等の	実		申請社本人への通達。					
(金融和木守)	八公衣	是正措置	通知受理後、速やかに申請者本人に通達を行っている。					
I		施状況	標準処理期間 申請書受理から 14 日 処理期間(平均) 14 日					
処理期間	是	正措置	総会終了後、直ちに県への申請を行い、県からの許可通知後は申請者に 対して直ちに通達を行っている。					

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目			実施状況		
	管	内	2	法人	
		う	ち報告書提出農地所有適格法人数	2	法人
		う	ち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	0	法人
典地式大学校決しよくの担告に			うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	0	法人
農地所有適格法人からの報告に ついて			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	0	法人
			提出しなかった理由		
			対応方針		
農地所有適格法人の状況につい	員	会	所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委 が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適 人数	0	法人
T			対応状況		

4 情報の提供等

		_					
点検項目		具体的な内容					
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	0	件	公表時期 令和	年	月
		情報の提供方法:					
	是正措置						
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	0	件	取りまとめ 令和	時期 年	月
		情報の提供方法:					
	是正措置						
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地	面積		2640)	h a
		データ更新:12回					
		公表:農地ナビシステムに応じて対応している					
	是正措置	農地法諸申請による					

※ ての他の事務

上記 II から VI に掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅷ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	《要望·意見》なし なし 《対処内容》	
	農地法等によりその権限に属さ れた事務	〈要望·意見〉なし 〈対処内容〉	
<u> </u>	※ Ⅱ~Ⅵの事務について、活動	 かを通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針につい	ハて
VII	事務の実施状況の公表等 総会等の議事録の公表		
	○ HPに公表している	その他の方法で公表している 事務局で閲覧に供している	
2		の改善についての意見の提出 件	
	提出先及び提出した 意見の概要		
3		その他の方法で公表している -	